

新農業時代

作る野菜から造る野菜へ

我が国における農山漁村には、地域の特色ある生産物や自然エネルギーなどの貴重な資源が数多く存在しています。にもかかわらず、それらの第一次産業の従事者数は減少し、かつ従事者の高齢化が進み、事業承継も難しい状況に立ち至っています。これらの問題を解決する一つの方策として、農山漁村の六次産業化が具現化されつつあります。今回は、農業に的を絞って、農産物の生産、加工及び販売の融合を図り、所得の向上、収益性の改善、雇用の確保などに有効な手段を提供する植物工場について、知見を広めるための講演会を開催することになりました。関心をお持ちの皆さまのご来聴を歓迎いたします。

日時

平成24年3月22日(木) 13:30~16:00

場所

桐生商工会議所ケービック I

入場無料

SCHEDULE

講演：「方法工学に基づく植物工場についての考察」

講師：小野 嘉雄 氏 ケーイー・ソリューションズ株式会社 取締役

講演：「植物工場について」

講師：大塚 政尚 氏 株式会社技術経営機構 代表取締役

会場案内図



主催：NPO法人北関東産官学研究会

お問い合わせ：北関東産官学研究会 TEL：0277-46-1060 桐生市織姫町2番5号 <http://www.hikalo.jp>

申込用紙

フリガナ 氏 名			電 話	—	—
住 所			FAX	—	—
団体名			所 属		
氏 名					

新農業時代 作る野菜から造る野菜へ

●プロフィール



おの よしお
小野 嘉雄 氏

ケーイー・ソリューションズ
株式会社 取締役

- 1、昭和36年4月(社)日本能率協会入会
経営コンサルタントとして企業の支援に従事。
(社)日本産業用ロボット工業会事業に参加。
- 2、昭和50年12月(株)日本エンジニアリング研究所設立
代表取締役として従事。
- 3、昭和62年4月(株)ナレッジ エンジニアリング インステ
チュート設立
代表取締役として従事。
企業における製品、技術開発活動の強化支援を目的と
して、必要な「方法工学」の開発と提供を柱とした
事業を行う。
- 4、平成13年企業における「技術総合力の評価法」開
発、商品化。
多くの企業による「試行」を経て「TIMEプログラム」
を商品化。



おお つか まさ ひさ
大塚 政尚 氏

株式会社技術経営機構
代表取締役

1971年 東京三洋電機(株)に入社。その後82、87年に
(社)日本冷凍協会 (現日本冷凍空調学会) 協会賞(技術賞)
受賞、89年に発明協会 (発明奨励賞)受賞する。

90年三洋電機(株)を退社後、PAS研究会を設立し理事
長に就任、人工雪「スノーヴァ」を開発。

92年(株)スノーヴァ (現 ADVAX) を設立し、代表取
締役社長に就任。

97年(社)ニュービジネス協議会ニュービジネス大賞(最
優秀賞)受賞、通商産業大臣賞を受賞、日経BP社「ザ・
ベンチャー・オブ・ザ・イヤ NO.1」受賞。

2000年同社を東京証券取引所マザーズへ上場
(No.4749)。

02年同社会長を退任後、群馬大学客員教授、その後
中小企業の企業再生、IPOコンサルタント、M&Aを中心
に活動。

現在、日本技術経営責任者協議会理事長、(株)技術経営
機構代表取締役を務める。著書や論文、講演など多数。

お申し込みはFAXまたは郵送にてお送りください。締切り3月16日(金)まで

FAX: 北関東産官学研究会宛(0277-46-1062)

**住 所: 〒376-0024
群馬県桐生市織姫町2番5号**

担当 山藤 まり子